



最短 18.8 キロの道のりを自転車でトライ 最西端ウエストエンド

おすすめポイント ストリックランド・ベイ、ロッキー・ベイ、ケープ・ブラミング、スターク・ベイ

この沖で、1984年に日本のマグロ漁船「喜漁丸」が沈んだということも、ウエストエンドの激しい波ならうなずける。



パースエクスプレスが行く 全容解剖ガイド 365日ロットネスト島宣言

ナロー・ネックと呼ばれるこの場所は上空から見ると首のように細く、その幅は島内で一番狭い200メートル。



スターク・ベイの公衆トイレ。車イス専用のトイレもある。



P8へ↑

ガイドさんおすすめクウォッカ・ポイント。



道端で見られるユニークな植物。



見事な急カーブ。



Abraham Point
アブラハム・ポイント

Rocky Bay
ロッキー・ベイ

0.9km

Narrow Neck
ナロー・ネック

Roland Smith Memorial
ローランド・スミス記念碑

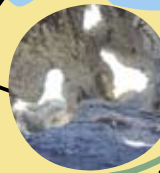
Strickland Bay
ストリックランド・ベイ

緩やかな坂を越えると道は島の西端にある、ケープ・ブラミングへと続く。

Mary Cove
マリー・コーブ

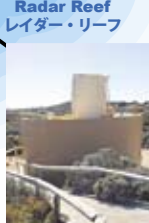
P11へ→

ここは足場が非常に悪く危険なので、細心の注意が必要。



Wilson Bay
ウィルソン・ベイ

South Point
サウス・ポイント



公衆トイレ。看板が分かりにくいので注意!



ロットネスト島ならではのクウォッカ対策用のフェンス。



島周辺の船舶航行援助装置を設置したというローランド・スミス氏の記念碑。



西部に位置する砂丘には、ボート火災信号の誤用により、砂が吹き飛ばされた跡地があるとか。



高く激しい波は、ここが絶好のサーフィンスポットである証。

この沖で、「アントラ2号」と呼ばれるヨットが岩にぶつかり沈没した。



島最大の見どころの一つ、ツアーバスのコースにも組み込まれているため、いつも人で賑わっている。

島の交通手段

自転車 一般車両が禁じられているため、島の主な交通手段となっている自転車。島でレンタルすることも、自分の自転車を持ち込むこともできる(各フェリー会社の規定による)。



ベシカーバス 島を時計回りに回る一般客用定期バス。18ヶ所の停留所に止まり、ジョーディ・ベイから町にあるバス停留所の間は無料。満員になると乗れないこともあるので、余裕をもって利用しよう。料金:大人\$7.5、子ども\$3.8、ファミリー\$18(大人2人、子ども2人)



オリバーヒル鉄道 町から第2次大戦中に使われた大砲があるオリバーヒルをつなぐ鉄道。チケットはビジター・センターで購入できる。
※バス、電車の時刻はロットネスト島管理局のウェブサイトを参照(ウェブサイトはP19)。



移動制約者向けサービス 島では手動車イスを始め、電動、ビーチ用車イスがレンタルできる(数に限りあり)。お問い合わせは、ビジターセンター、またはロットネスト・バイクハイヤーまで。また、車イス用リフト搭載のバスも運行している。オリバーヒル鉄道も車イスで利用できる。



トムソン・ベイに設置された手すり。ビーチ用車イスで海に入れる。